



及川 衛さん (73)

ヤスコさん (74)

迫町・東表 1970(昭和45)年3月入籍

二人でのんびり温泉に行きたいね

★二人のなれ初めは 【衛】仲人さんにお世話してもらってお見合いだったね。 ★お互いの第一印象は 【ヤスコ】おとなしそうな人だと思ったよ。バイクで日和山へデートに行ったね。 【衛】恥ずかしくて顔もよく見れなかったから印象どころじゃなかったね。 ★結婚当時の思い出は 【衛】結婚の記念に買った新車で福島温泉へ新婚旅行に行ったのがいい思い出だね。 【ヤスコ】仕事に子育てに毎日忙しかったよ。仕事が交替制だったから、学校行事はお父さんに任せっきりだったね。 ★現在の楽しみは 【ヤスコ】地域の人たちと集まっておいとこ踊りやレクダンスをするのが楽しいね。おいとこはお父さんが歌って、私が踊るんだよ。 ★夫婦円満のコツは 【ヤスコ】これ以上は抑えなきゃというところで、その一言を飲み込むことが大事。 【衛】教えたり教わったりするのが夫婦。お互い信頼し合うことだね。 ★これからしたいことは 【ヤスコ】孫やひ孫が遊びに来て一緒に過ごすが楽しみ。 【衛】今まで苦勞掛けたので、ゆっくり温泉に行きたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「北上川に育てられ」

私は豊里町上町で生まれ育ち、高卒で某カメラ会社に就職し、上京しました。憧れの東京でしたが、勤務地は茨城県の取手市でした。常磐線で上野駅から取手市までの時間がとても長く、東京からほとんど離れていくのが、悲しくなりました。仕事の関係で、茨城県で22年、宮崎県では9年家族と過ごしました。単身赴任を経てタイや中国へ長期出張。2年余りの海外生活を経験しました。定年後は茨城県に戻り、現在に至っています。 今まであちこちに行きましたが、やはり生まれ育った豊里町や石巻市の思い出は特別です。北上川が目の前に見える所に住んでいたため、夏休みは毎日のように川で泳いで

只野 誠喜さん(69)

在京豊里会 豊里町(川前)出身



遊んでいました。小学校低学年の頃は、堤防の坂で転がり、土や枯草を付けて遊び回ったことが懐かしく感じます。この経験が、石巻工業高校でラグビーを始めた動機の一つかも知れません。決勝で加美農高校に敗れ、念願の花園へは行けなかったものの、部活動の経験が人生の役に立ったと思います。豊里から佳景山駅までは自転車通勤。部活で遅くなり、暗い夜道を帰宅しました。後半の一年半は、気仙沼線が開通し、陸前豊里駅から石巻駅まで電車で通学が出来たことは、大変ありがたく思っています。 東日本大震災のときは、なかなか友達の家が確認できず心配したが、無事が確認できたときは一安心しました。しかし家などの打撃は言葉にならない悲惨な状況でした。新型コロナウイルスが終息したら、被災地で頑張っている友と酒でも飲みながら、昔話で笑いたいと思っています。 毎年春に上野で開催している豊里会では、来賓者から登米市などが被災地の後方支援をしていることを聞き、頼もしく感じました。豊里会も早く再開し、同郷の人たちと再会出来ることを願っています。

おらほの道の駅

道の駅林館「森の茶屋」



これからの季節はハタケシメジがおすすめ。炒めても煮込んでもシャキシャキした食感が歯応えが良く、茎が中空の構造なので味が染み込みやすくなっています。

今月は、道の駅林館「森の茶屋」の澁谷祐介店長にお話を伺いました。 Q道の駅の特徴などを教えてください 観光の休憩所としてだけでなく、日用品やこの店だけで必要な食材がそろえられるよう商品のリクエストにも応えています。日常の買い物現場として、多くの地元の人たちに支えられています。 Q人気商品やおすすめ商品などを教えてください これからの季節は山菜やキノコ類がおすすめです。特にハタケシメジは、腸内の免疫



春のおすすめは「海老と菜の花のスパゲッティ」

細胞に働きかける食物繊維のβ-グルカンを多く含み、免疫機能を高めることが期待できます。花粉症などのアレルギー症状に悩んでいる人にもおすすめです。 レストランでは、季節限定のメニューが人気です。春限定のメニューは、チキンコンソメベースの味付けにエビや



新鮮なキノコ類は栄養価が高く人気の商品

旬の野菜、キノコがたくさん入ったスパゲッティを用意しました。カレーも人気商品です。カレーそばやうどんとカレーライスのセットはカレー好きも納得のセットになっています。 【問い合わせ】道の駅林館「森の茶屋」 ☎0220(45)1218

俳句・川柳 まちの文芸

作品募集! ●6月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、4月30日(金)まで応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。 ●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句 風光り旅立つ卒業生らの眩さよ 青空と桜満開卒業式 犬ふぐり続く野の道足軽し ベスト着せ仔犬を連る春シヨール 琴の音が弥生の風を散歩する 火伏祭終へれば里は春となる 仏前に生チヨコバレンタインの日

- 遠藤 光昌 (迫)
千葉真菜香 (迫)
及川 澄子 (東和)
小野寺和彦 (東和)
亀掛川たき子 (東和)
首藤 恭子 (東和)
須藤 捷子 (東和)

潮風やロープウェーより花椿 春光の庭にはほつほつ福寿草 啓蟄や入り日背にして子等の声 建国の記念日父が祖父に酌 畑仕事明日は何をと春の夕 川柳 焼芋の甘き匂いに足を止め コロナ戦鬼滅の刃いざ出陣

- 千葉 勝保 (東和)
村上 君枝 (東和)
浅野喜代子 (中田)
小野寺 基 (中田)
千葉 信子 (中田)
加藤 了子 (南方)
佐藤 昭子 (南方)